

インボイス申請から電帳法 電子取引 完全義務化までのスケジュール

改正電帳法
施行

宥恕期間*

電帳法電子取引
完全義務化*法律は施行されており、延期ではありません。2021年
10月1日2022年
1月1日2023年
3月31日2023年
10月1日2024年
1月1日インボイス申請
受付開始

申請期間

インボイス申請
受付終了インボイス制度
の導入

インボイス制度への対策は進んでいますか？

令和5年10月施行のインボイス制度によって
経理における税額計算方式が変更になります！

令和5年10月以降どうなるの？

- 課税事業者は適格請求書の発行を取引先から求められます。
- 仕入取引の証憑が適格請求書でない場合、**仕入税額控除が受けられません。**

適格請求書を正しく受領し保存しなければ、
仕入税額控除を受けることが出来ません。

- 適格請求書発行事業者登録は済んでいますか？
適格請求書の書式で発行しても未登録だと、相手先は仕入税額控除の対象にななりません
- 適格請求書に対応する準備(ソフト入替・クラウド化・書式変更)は進んでいますか？

電子帳簿保存法への対応は進んでいますか？

令和4年1月施行の改正・電子帳簿保存法で
電子取引の情報はデータ保存が義務化されました！

改正後どうなるの？



緩和



原則義務

紙も電子データの電子での一元保管が取り組みやすくなります

法律で定められた要件に従って
電子保存することが求められています。

- 電子取引の棚卸(件数確認)はできていますか？
- すでに対応策(製品導入・社内規定運用など)は決まっていますか？

サービスを活用して、法対応・新制度の準備を進めませんか？

インボイス制度について

インボイス制度は、買い手・売り手どちらも対策が必要です

インボイス制度
対応商品

インボイス対応における請求書発行への対策

対策のポイントは？ 従来の請求書の書式に、以下の情報を**請求書に記載する必要**があります

記入例

書類の交付を受ける事業者氏名又は
名称

課税資産の譲渡等を行った年月日

課税資産の譲渡等の税抜価額又は
税込価額を税率ごとに区分して合計
した金額及び適用税率
[より正確に記入する必要があります]

請求書		
(株)○○御中	×年11月30日	課税資産の譲渡等を行った年月日
6月分 131,200円(税込)		
日付	品名	金額
11月1日 小麦粉※		5,400円
11月1日 牛肉※		10,800円
11月2日 キッチンペーパー		2,200円
:	:	:
合計		131,200円
10%対象	88,000円(消費税 8,000円)	
8%対象	43,600円(消費税 3,200円)	
※軽減税率対象品目		
△△商事株		
登録番号	T1234567890123	適格請求書発行事業者の名称 及び登録番号 [NEW]

取引試算・役務の内容

税率ごとに区分した消費税額

適格請求書発行事業者の名称
及び登録番号 [NEW]

✓ 販売管理ソフトを使い請求書や納品書を作成している場合

販売管理ソフトの入替・VerUPによる対策

リコージャパンでは、お客様がお使いの販売管理ソフトに合わせたご案内が可能です。

主な販売管理ソフト



売上・仕入・在庫統合型システム
販売大臣NX

そのほかの基幹ソフトをお使いの場合は、担当営業にご相談ください

✓ Excelで請求書や納品書を作成している場合

詳しくはP.7 **MakeLeaps**

インボイス対応における受領請求書 税額計算方式変更への対策

対策のポイントは？

インボイス制度開始後の影響範囲

○課税事業者から、適切な適格請求書が届いているかを**確認し、適切に保存**をする必要があります。

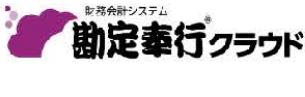
○取引帳簿への入力作業工数は増加します。

消費税の仕入れ控除の計算方式が変更となり、**適格請求書の内容に沿った税区分別ごとの正確な入力が必要となります**。そのため、入力するフィールドを確保する必要があります。（どんぶり勘定はNGになります）

会計ソフトの入替・VerUPによる対策

軽減税率の入力などができる会計ソフトをご利用する必要があります。入替やVerUPで対応しましょう。

主な会計ソフト



会計システム
大蔵大臣NX

そのほかの基幹ソフトをお使いの場合は、担当営業にご相談ください

適格請求書を正しく保存する対策

適格請求書の書式で届いているかを確認する役割は受領側に存在しております。紙も電子も正しく保存を行う必要があるため、**電子取引データは電子帳簿保存法の運用に合わせた保存**を進めていきましょう。

電子帳簿保存法について

電帳法対応は**RICOH証憑電子保存サービス**から

電帳法
対応商品

国税庁の定める要件とは？【電子取引の場合】

サービスを導入せずに対策

- ・電子取引(電子で授受した書類)の棚卸
- ・改ざん防止や入力ルールの社内調整
- ・社内規定のご準備



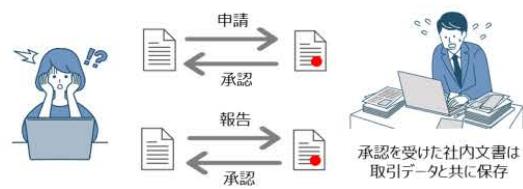
証憑電子保存サービスを使って対策

- ・電子取引(電子で授受した書類)の棚卸
- ・ご契約時にお渡しする社内規定サンプルの確認



事前準備

- ・準備した社内規定を徹底した電子保存をする
(やむを得ない理由によって保存する取引データを訂正または削除する場合、内容を社内で記録し、事後に履歴の確認作業が行えるよう、法定期間保存する)



真実性確保

- ・取引日・金額・取引先の入力を行う
- ・範囲検索や組み合わせ検索ができるようにする
- ・PCやカラープリンタを備えつけておく
- ・規定やマニュアル等を備え付けておく
※データ引き渡しができる状態であれば、必須ではございません。



可視性確保

- ・PCやカラープリンタを備えつけておく
- ・規定やマニュアル等を備え付けておく
(セルフ入力の場合は、取引日・金額・取引先の入力を行う)



入力代行で書誌情報入力不要 or 書誌情報の入力しやすいUI

RICOH証憑電子保存サービスと合わせて、こんなお困りごとを解決しませんか？

仕訳伝票の
入力だけでも
大変なのに…



電帳法の入力も
しないといけないなんて…

せっかく金額入力
するなら支払作業
に生かしたい



受領した請求書は、会計ソフトなどの
入力作業が二重になり面倒そう



「金額」などを入力するのであれば、
書誌情報を元に支払作業を行いたい



Excelで作成した書類。書誌情報があるので
あれば可視性の確保のために再入力は面倒

チェックが入っている場合P.6へ

請求書の保存について

手軽に電子帳簿保存法に対応したい

電帳法
対応商品

手軽に手間なく始める電子保存

RICOH 証憑電子保存サービス

電帳法に対応した保存をしなければならないが、どうやっていいかわからない。



様々な証憑の保存は、手軽に手間なく始められる証憑電子保存サービスで解決！

お客様に選ばれる4つのポイント



お客様に評価されているポイント



様々な書類を一元保管
出先でも家からでも閲覧可能



9999名同時使用でも
3,000円で運用可能*

*入力代行の利用及び基本料金が超過した場合は別途料金発生します。



訂正削除ができないクラウドと
社内規定のサンプルも提供で安心



入力代行サービスで
検索項目を入力不要*

*スキャナ保存要件

まずは商品を知りたい
RICOH証憑電子保存サービスの製品ページをご覧ください。



製品動画で詳しく
RICOH証憑電子保存サービスの製品動画をご覧ください。



JJIMA認証を取得済



令和3年改正法令基準



令和3年改正法令基準

*本認証ロゴは公益社団法人日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています

インボイス制度や電帳法に対応する為には、ある程度のシステム改修・導入が必要です。

このタイミングで、現在の請求書に関する業務を

インボイスや電帳法に対応しながら業務改善を行いませんか？

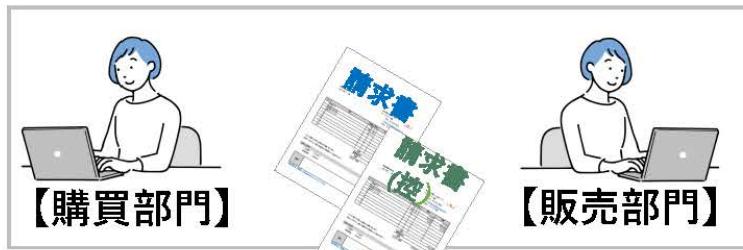
業務についてのヒアリング

請求書の処理業務について 教えてください！

取引先



受領



取引先様



発行

- ・毎月の請求受領は何社ぐらいですか？
(社ぐらい)
- ・トータルでどれくらいになりますか？
(枚ぐらい)
- ・どのような形式で受領されますか？
(紙で郵送、FAX、メール、その他)

- ・毎月の請求発行は何社ぐらいですか？
(社ぐらい)
- ・トータルでどれくらいになりますか？
(枚ぐらい)
- ・どのような形式で発行されますか？
(紙で郵送、FAX、メール、その他)



こんなお困りごとございませんか？

■に✓をお願いします

■請求書の受領業務について



届いてきた請求書を会計ソフトやネットバンキングデータに何回も手入力するのが大変。



入力ミスによる手戻り作業の処理に追われている。



チェックが入っている場合は

P.6へ

■請求書の受領/発行業務について



受け取る請求書が毎月多くて、締め日までの短い時間で内容確認したり、会計に入力する作業がとっても大変。



仕入先との請求書のやり取りのデジタル化に興味がある。



チェックが入っている場合は

P.8へ

■請求書の発行業務について



月末月初は請求書の作成業務に追われていて、残業が続いている。



印刷や発送作業のために出社しなければならないし、コストもかかっている。



入金確認や未入金管理が負荷となっている



チェックが入っている場合は

P.7へ

■請求書の保存について



電帳法に対応した保存をしなければならないが、どうやっていいかわからない。



電帳法の要件を満たす、ルールの徹底や入力作業が増えることが不安。



チェックが入っている場合は

P.4へ

請求書の受領業務について

受け取った請求書、データ化するのが大変…

面倒な請求書入力業務をOCRでDX

電帳法
対応商品*

クラウド型AI帳票認識OCRソリューション

RICOH Cloud OCR for 請求書

電帳法と請求書の二重入力への対策は、Cloud OCRがぴったり！

お聞きするお悩み



アップロードするときの要件を徹底させるのが難しい

仕訳伝票の入力だけでも大変なのに…

電帳法の入力もしないといけないなんて…

せっかく金額入力するなら支払作業に生かしたい



会計ソフトや支払データの作成など入力作業が二重になり面倒

アップロード



RICOH Cloud OCRと証憑電子保存サービスを併用して電帳法対応する場合

届いてくる請求書は紙も電子もアップロードするだけ！

リコーの専用複合機アリなら、スキャナ保存要件の画像要件も迷わず運用可能！

OCRで請求書に書いている書誌情報を文字データ化

請求書のサイズ・形はバラバラでもAIが認識して文字データ化！
電帳法の検索項目の情報入力も不要でミスの抑止につながります。



データ作成

支払用データや仕訳伝票も一緒に作成！

文字データ情報を元に仕訳伝票・FBデータ作成
マスターや支払情報をAIが学習して入力負荷を軽減

様々なシステムへCSV形式で連携！データは電帳法に対応

クラウド上のデータは電子帳簿保存法の法要件に対応！

お客様がお使いのシステムへ作成したデータを連携可能！

帳簿との相互関連性も
会計連携でばっちり！

システム連携・保存

JIIAMA認証を取得済



令和3年改正法令基準
※電子保存オプション(有償)を契約時のみ対象です
※本認証ロゴは公益社団法人日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています

※その他製品に関しても連携可能です。(要検証)

利用料金
月額9,000円～

まずは商品を知りたい
Cloud OCR for 請求書の
製品ページをご覧ください。



製品動画で詳しく
Cloud OCR for 請求書の
製品動画をご覧ください。



請求書の発行業務について

請求書などの帳票発行、発送作業に時間がかかる…

請求書等の作成・送付・入金管理をDX

MakeLeaps

インボイス制度
対応商品

電帳法
対応商品

電帳法の対応と適格請求書の作成はMakeLeaps

お聞きするお悩み

表計算ソフトだと抜け漏れや入力ミスが起こる

フォーマットがバラバラで属人的



請求書作成

MakeLeapsと証憑電子保存サービスを併用して電帳法・インボイス制度に対応する場合

インボイス制度に対応した請求書作成

請求書作成時に「登録番号」が自動挿入されるため、適格請求書等保存方式の要件を満たす書類を簡単に作成することが可能！

【対応内容】

- ・事業者登録番号
- ・軽減税率対象項目
- ・税率毎の合計消費税金額
- ・税率毎の合計金額



送付用・保管用と郵送コストや手間がかかる

宛先の確認に時間がかかる



請求書送付

電子でも紙（郵送代行）でも送付可能

ワンクリックで電子でも郵送代行でも送付が可能です。郵送代行は1通148円(税抜)で封入封緘・投函まで対応し、18時までの依頼で翌営業日に投函完了。



セキュア(電子)送信



郵送代行

帳票は一つの仕組みで一元管理したい

一元管理のために書誌情報を何度も入力したくない



システム連携・保存

証憑電子保存サービス連携で一元管理

MakeLeaps単体でも電帳法に対応した保存は可能ですが、証憑電子保存サービスと連携することでMakeLeapsの帳票も合わせて一元管理、**検索項目(取引日・取引先名・取引金額)**もデータ連携されるので検索項目の手入力が不要！(7月下旬実装予定)

MakeLeaps

発行書類控え



書類同期

RICOH
証憑電子保存サービス



利用料金
月額800円～

商品を知りたい
まずはMakeLeaps
製品ページをご覗ください。



製品動画で
詳しく
製品コンセプトの紹介
動画(約3分)です。



証憑電子保存
サービス連携動画
解説付きのデモ動画(約
4分)です。



請求書の受領業務について

仕入先からの請求書を、受け取り方法から改善したい

電帳法
対応商品*

オールデジタル化で経理DX！

RICOH Trade Automation

電帳法の対応とすべてのデジタル化はRICOH Trade Automationで対応

お聞きするお悩み



請求書が郵便で届くのが遅い

紙の請求書は紛失リスクも

電子データ受領



請求書の入力内容が多くて、手作業に限界！ミスも心配

同じ仕入先からの同じような内容の請求書を毎月手入力



会計ソフトや支払データの作成など入力作業が二重になり面倒

データ作成



電帳法対応のための運用を考え徹底するのが大変…

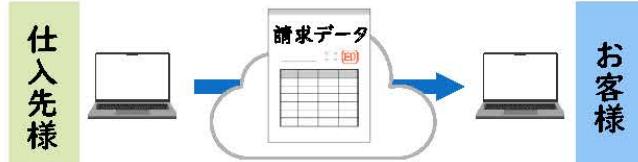


システム連携・保存

Trade Automationで電帳法に対応する場合

仕入先からの請求書は電子データで即時受領

請求書はクラウド上のやり取りで即時受領。請求書の書式も統一。

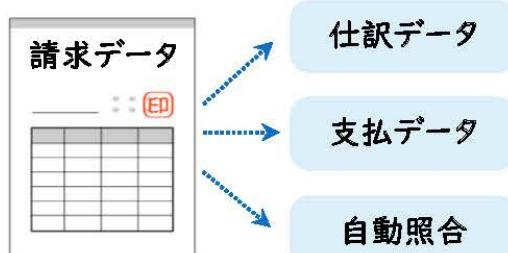


* 仕入先様は専用のサービス(MakeLeaps)のご利用が必要です

請求データから仕訳／支払データを自動作成

電子受領した請求データを活用し、仕訳伝票・支払データの作成をクラウド上で行うことが可能。

仕訳・支払情報は、AIによる学習で入力業務を効率化！



様々なシステムへCSV形式で連携！データは電帳法に対応

クラウド上のデータは電子帳簿保存法の法要件に対応！
お客様がお使いのシステムへ作成したデータを連携可能！

連携可能ソフト※
PCA・OBC
OSK・応研等
各種会計ソフト
全銀協に対応

JIIIMA認証を取得済

※MakeLeapsで送付された請求書が対象です
※本認証ロゴは公益社団法人日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています



※その他製品に関しても連携可能です。(要検証)

利用料金

月額5,800円～

まずは商品を知りたい
Trade Automationの
製品ページをご覧ください。



製品動画で詳しく
Trade Automationの
製品動画をご覧ください。

